新京日日新聞　夕刊　九月十五日
本紙　五錢　一ケ月一圓　定價　郵税　月十五錢　廣告料金　普通一行一圓半　特別同二圓半
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電(3)三二〇五番
發行人　十河　編輯人　和波　印刷人　水越內之介

卅六次重慶爆撃に　敵抵抗砲火微弱

【〇〇基地十四日發國通】海軍航空部隊は十三日の第卅五次重慶攻撃に引つゞいて十四日午後さらに第卅六回連續爆撃を敢行した

即ち石橋、興山、中村（源）の各爆撃隊は鈴木部隊長總指揮の下に勇躍〇〇基地を進發、秋陽に翼を輝かせつゝ一路爆撃コースを快翔、午後二時重慶上空に達し旋回飛行を試みたのち同市西郊五里の軍事施設に會心の巨彈を投じてこれを破壞甚大なる損害を與へて全機悠々歸還した

この日敵機は前日の廿七機失墜に全く戰意を喪失、邀撃の敵影一機だに無く防空砲火は徒らに吼えてゐたのみであつた

【〇〇基地十四日發國通】中支艦隊報道部〇〇基地九月十四日午後六時發表＝海軍航空部隊は十四日鈴木部隊長總指揮官として重慶第卅六次中間攻撃を實施、重慶郊外軍事施設を爆撃全機歸還せり

魯蘇地區の討伐

【濟南十四日發國通】魯蘇討伐狀況左の通り

一、魯西地區を掃蕩中の佐野討伐隊は十一日午後二時卅分頃豐縣北方約八キロ前黃莊において約二千の敵と遭遇、交戰實に十二時間にして遂にこれを殲滅した、敵は第八路軍百五十一師獨立旅李貞乾の指揮せる有力部隊なること判明した、敵遺棄死體百四十七、捕虜三

一、安本討伐隊は十日朝新安鎭を出發湯莊南方において約七百の八路軍を擊破次いで楊家口子附近に蟠居する八路軍一千を北方より攻撃大打擊を與へ潰走せしめた敵死八十九、鹵獲品輕機一、小銃四十七

一、十二日西隴海線黃口を進發した山家討伐隊は同地西南七キロの吳樓においてわが江北作戰に敗走中の新編第四軍第六枝隊四百と遭遇二時間に亘る激戰ののち殲滅した敵死四十五

多田最高指揮官　管下を巡視

【北京十四日發國通】多田北支軍最高指揮官は隷下部隊並びに管下治安狀況視察のため去る十日午前十時半副島部隊長、田中少佐以下を從へ空路北京を出發、石門より河北省橫斷道路滄石線を經て滄石線濟南を五日間にわたり具さに巡視、十四日午後六時五十分無事歸還した、視察第一日目十日午前十一時五十分〇〇飛行場に到着し多田最高指揮官は出迎の飯沼部隊長、水原部隊長より飛行場待合室において最近における京漢沿線一帶の治安軍情の報告を受けたのち正定に至り井上部隊在正定の臨濟寺、大佛寺、天主堂を巡視して石門へ一泊、十一日は別名白萬弗道路と稱せられてゐる京漢線石門と津浦線滄州を繋ぐ滄石線を自動車を驅つて視察、嘗て宋哲元によつて計畫せられしもその半ばにし

英空への防備

高度國防國家への　各般新體制案　企畫院、四つの成案を得

【東京發國通】政府は新體制運動の急速進展と竝行して變に閣議で決定した基本國策要綱に基く國防および外交の大方針を急速に具現すると共に今回新體制の確立に必要なる官廳事務の調整および行政機構の劃期的改革を企圖し目下法制局を中心に着々とその實施準備を整へつゝあるが、一方これと呼應して企畫院では經濟、文化、勞務、厚生、生活などの新體制確立のための具體的政策を樹立すべく連日會議を開いて調査研究を進めてをり既に

一、日滿支經濟建設要綱
一、科學新體制
一、經濟新體制
一、金融新體制

などの四案は成案を得てをり本月下旬の閣議に附議する豫定であるがこれ等は孰れも高度國防國家體制確立を第一目標としその基本理念は所謂新體制理念たる「公益優先」「國家奉仕第一義」「職域奉公」を以てするもので舊來の政策とはその考へ方において著しく新飛躍せるものとみられてゐる、しかも政府としては新體制運動の實踐は先づ政府自らの機構制度、人的要素の革新を第一とする建前を取つてゐることとて今後の政策具體化とその實施は頗る注目されてゐる

英、米、濠交涉

【カンベラ十三日發國通】下英本國、米國、濠洲三者間に何事か重要交涉が進められてゐるが交涉內容は嚴祕に附されてをり、當局筋でも一切口を緘してこれに言及することを避けてゐる、但し右につき當地一般の觀測によればおそらくその目的は濠洲の防備强化と對米經濟關係に關聯するものとみられてゐる

エシア號に誤彈

【東京十四日發國通】海軍省公表＝本日午後一時卅分頃大島村附近海面において爆擊訓練に從事中の海軍航空部隊は目標を誤認しエンプレス・オブ・エシア號に小型訓練用爆彈一發を誤つて命中せしめたり、同船の損害は極めて輕微にして輕傷者支那人船員四名を出せり、海軍としては取敢へず代表者ならびに軍醫官を橫濱入港の同船に派遣し見舞はしめたり

【橫濱十四日發國通】十四日午後一時半ころ、前夜橫濱に向つたカナダ太平洋汽船株式會社船エンプレス・オブ・エシア號（一六九〇六トン）が大島沖合にさしかゝつた際一海軍機が同船上空に飛來、誤つて投じた爆彈が右舷中央部ボートデッキ及びAデッキに命中、上甲板を貫通して食料貯藏庫に達し船客百九十三名には被害はなかつたが、支那人船員四名が輕傷を負つた被害は輕微で濟んだのは爆彈が演習用のものであつたためである、なほ同船は午後五時橫濱に繫留した、海軍から係官が出張取調べてゐる

軍令部次長等　海鷲に祝電

【東京發國通】十三日敢行された重慶第卅五回空爆に際して赫々たる武勳を樹てた海軍航空部隊に對し十四日近藤軍令部次長ならびに豐田海軍次官より左の如く島田支那方面艦隊司令長官宛祝電を發した

大本營海軍報道部公表＝本日軍令部次長、海軍次官は左記要旨の祝電を發せられたり、

△島田支那方面艦隊司令長官宛
巧みに殘存敵戰鬪機隊を捕捉しこれを殲滅せられたるを慶賀す

〇部に將兵とともに前線の夢を結び翌十二日は獻縣に出迎へた本間部隊長、稻川部隊長と固き握手を交し在滄州部隊を視察、十三日冀東地區鹽山慶雲、惠民と新秩序建設の第一線に晝夜を分たず奮鬪する部下將兵の勞を犒ひ十四日午後二時五十分五日間の視察日程を終へ濟南着三時十分飛行機を驅り初秋の碧空を一路北京に向ひ午後六時五十分歸燕直ちに司令官々舍に入つた

小林特使　週末旅行へ

【バタヴィア十四日發國通】小林特使は十四日午前各官廳の歷訪を終へ夕刻から週末休養のため自動車を驅つてゼーカベーミに向つた、小林特使は同地で二泊休養ののち十六日朝バタヴィアに歸還する豫定である、ゼーカベーミはバタヴィアを去る百四十キロ海拔七百メートル山中にあり蘭印最大の避暑地である

英本土侵入目睫

【ヴイシー十四日發國通】英獨決戰の危機が切迫しつゝあると傳へられる折柄、十四日當地に達した情報によれば英海軍は十四日殆んど廿四時間に亘つてフランス、ベルギー、オランダ、ノルウエーの諸港に集結するドイツ船隊に對し猛砲擊を加へたといはれるが、これと同時にフランス國內の占領地域と非占領地域との間の交通は出入共に制限され一部では事實上の交通杜絕をみるに至つたといはれ、これ等は獨軍の英本土侵入作戰の開始愈よ近きを示すものとみられてゐる

日本、支那に亘る　綜合性が必要　古海經濟部次長歸京談

古海經濟部次長は去月廿日東上、セメント、鐵等の物動物資の調整會議、日滿支貿易調整會議並に大阪における日滿貿易懇談會に出席、十四日午後十時新京着ひかりで歸京したが、滿洲國當面の經濟諸問題について次の如く語つた

今度日本へ行つて痛感したことは今後は何事も日本を中心として日滿支を一體とした綜合的計畫に基いて事を運ばなければいけないといふことだ、滿洲國の第二次產業五ケ年計畫にしても目下日本で企畫してゐる日滿支を一體とする生產力擴充計畫に步調を合せて協力してゆくといふ風にやつていかねばならない、この生產力擴充計畫を新聞などで日本の十ケ年計畫と呼んでゐるが、滿洲の該計畫におけるる受持は石炭、鐵、石油などであると思はれる、しかしこれ以外の工業方面についても必ずしも期待を持たれてゐないことはない、それから勞働力問題に關しては

賃銀統制

を强化する樣日本側から忠告を受けて來た、自分としては專心勞働問題を研究して善處する考へである、賃銀問題は現在民生部の所管になつてゐるが低物價政策と賃銀統制とは併行的に强化さるべきものであるから各機關が協力して適當な解決策を見出すやうにしなければならぬと思ふ、今までの如く高い費用を使つて北支から勞働者を入れるのは策の得たるものではない、又賃銀を拘束する規的にきめてしまふのも考へもので、例へば不急不要部面的に、その勞力を重點方面へ廻すとか、その生活を確保してやるとかいふ對策を綜らねばならない

北支同携帶通貨の限度を五十圓に引下げたために苦力の入滿が減少したと云はれるが、この限度は當分釘付けにして置く考へである、この問題の解決のためには別に對策があるわけだが、之についても日本で日滿支を一體とする資金及び勞働力配分計畫を確立すれば自から解消すると思ふ、北支への貿易外借越金に關しては日本側が滿支間に斡旋して近く年賦償還の方法で解決をつけることになつてゐる、日本の起債界はまだ好轉するとは思はれない、第三・四年半期の

資金調達

については大使館の古木參事官が骨折つてゐるが、今度は滿洲國關係の關係が多いから、資金の調達はうまくゆく係の關係が多いから、資金の調達はうまくゆく今年度の對日輸入量に付ては日本側では滿洲國側の意のある所をよく了解してくれたが、資金問題もあり、決定的な數字を取極めるまでには至らなかつたし今年度分といつても既に九月に入つてをり相當の物品が高價で輸入されてゐるのだから日本側も結局滿洲國の言ひ分を承認することになつてゐる、國內の價格面については統制は配給網を整備充實するとともに罰則を明確にし且つ嚴にするとともに經濟警察力を充實せねばならない

協和會も

强力なものになるし同時に協和會自身が物資配給にも參畫することが可能となり價格統制に寄與し得ると思ふ、對關東州の根本問題は日滿支貿易會議において既に解決し、會議の席上では滿關は終始一體となつて行動した、今後とも協調してゆく考へである、關貿聯には州內消費並びに北支向再輸出品のための輸入の仕事もあるから解消する必要はない、既存のもので役に立つものは充分に活用すべきである

嚴罰主義といつても國民の民度、道德性など考慮する必要がある、又警察力を充實するのは必要であるが唯單に經濟警察官を增加して經費を使ふやうなことをせず、寧ろある特定の官吏などに經濟警察力を與へて取締りにあたらせるといふ案などが有效ではなからうかと思ふ

これに關聯して協和會なども從來のやり方を一步進め日本の新政治體制確立の機運に步調を合せて組織網を擴充し人民の隅々まで網羅すべきだと思ふ、さうなれば必然に

對伊反擊準備　完了を英聲明

【カイロ十三日發國通】イギリス近東軍司令部は十三日スーテートメントをもつてイギリス軍の反擊準備完了を左の如く發表した

イタリー軍の中東攻擊は切迫した、リビアのイタリー軍は國境より程遠からぬ地點より行動を起し目下コースを東にとりエジプト國境方面に進擊してゐる事實が確認された、しかし現在のところ直ちに積極的攻擊を開始するが如き徵候はみられない一方カッサラよりの報道によればスーダン國境方面においても同樣イタリー軍の集結が行はれてゐる模樣で、イタリー軍はカッサラを前進基地としてスーダン方面に侵入するとゝもにリビア東南部の一角よりスーダン北部國境のワジ・ハルファ方面に進擊せんとの態勢にある、しかしイギリス軍は何時でも敵軍に對處するやうに充分な準備を整へてゐる

倫敦、ウエールズ　南部爆擊さる

【ロンドン十四日發國通】英空軍省、治安省十四日共同發表＝

一、十三日夜の獨空軍の攻擊は主としてロンドン地區とウエールズ南部の諸都市に集中された

一、ロンドン空襲は夜に入るとともに開始され、殆ど夜を徹して行はれた、爆擊はロンドン市內および郊外の隨所に投下されたが特に市の東部、南部および西南部が最も大きな被害をうけて市內外の數地區では住宅ならびに產業施設が損害を蒙り隨所に火災を起したが大分は既に鎭火した

一、ウエールズ南部諸都市では住宅その他が破壞された模樣である

中心區を猛爆

【ベルリン十三日發國通】獨爆擊機（爆彈十七個搭載機）は十三日午後バッキンガム宮殿近くの六石油庫、ロンドンエリス南部線停車場、グレーヴセンド線停車場、製紙工場、穀物倉庫等を猛爆した、濃霧の戰にも拘はらず潰滅的爆擊の戰果が明瞭に看取された目下のところ一機未だ歸還せず

空襲間斷なし

【ロンドン十四日發國通】十三日午後九時から開始された獨空軍の爆擊は夜を徹してロンドン一帶を震撼せしめ十四日午前五時半曉とともに漸く休止したが、これは去る六日夜ヒトラー爆擊開始以來實に廿八回目の爆擊であつた、しかもこれで一息吐く暇もなく早くも午前九時卅分には獨機の接近を知らせる十四日第一回の空襲警報が物々しく鳴り響いた

【ロンドン十四日發國通】ム宮殿で十四日午前またまた獨空軍の投下した時計仕掛け爆彈が轟然爆發、宮殿正面の巨大な門柱が破壞された

バ宮殿　正門柱破壞

遷都說を否定

【ロンドン十三日發國通】英政府、宮廷及び外交團のロンドン退去準備が進められてゐるとの報道に關して英情報省は十三日これを頭から否定してこの種報道はドイツ側のためにせんとする虛說に過ぎぬと發表した

死者千百餘名

【ロンドン十三日發國通】英

滿鐵、新體制へ　業務刷新と經費の節減を期す

南洋拓殖臨時調查部設置

洪牙利軍トランシルヴァニアへ

社告

外務省辭令

【東京發國通】（十四日）

電業守時總會

人事往來

着京

出發

塞上行（7）

疑遲・作
藤田菱花・譯
佐久間晃・繪

風雲將棋谷

角田喜久雄の原作、講談倶樂部に連載されたものより比佐芳武が脚色、監督は荒井良平が當つてゐる、何しろ波瀾萬丈の大物語りである、戀あり義あり、爭鬪あり勇あり、と言つたもの、阪妻の浪人物で大向ふを唸らせるであらう、市川春代、大倉千代子、比良多惠子の共演

新映畫評　新興京都作品　**親子鳥**　監督　森一生

茶屋女の描寫不足か
—好意の持てる作品

映畫はお江戸の盛り場、裏長屋浪人、居酒屋、職人、茶屋女さう言つたものを背景に、儀に依つて親と子の人情噺、

×……×

筋は、二千石巳之介と二人きり渦身を賭けながら大江戸の裏長屋に佗住居する講釋師圓生（伴淳三郎）ふとした事から兩國橋から投身する茶屋女（高山廣子）を救ひ、巳之介の爲にもと一緒になる。女には逝人の馬造（芝田新）と言ふかつての男があり、雜物にその行方をさがしてゐる母が出來たが何となく可愛がつてくれた父親を取られた樣に物寂しい巳之介は毎晩の樣に遅く歸つてくる。お盆の夜何時迄經つても歸らない巳之介の小補が大川に流れてゐるのを發見され、巳之介溺死を心配した長屋の連中總出で搜査に出かけたその間に、女の居所をつきとめた馬造は、匕首を拔いて連行しやうとする。始めて人間らしい生活を知つた女は、今更に前のくらしに還る氣持は毛頭なくあやまつて男の胸をさして仕舞ふが長屋の浪人が男の惡事の數々を知れ渡つてゐるので、お江戸拂ひ三年の輕い罰、兩國橋の朝上方へ旅つて行く圓生と女を巳之介が始めて〃お母さん〃と呼んだ…と云つたもの

×……×

脚本は例によつて旨いものである、最後の山である巳之介の溺死と馬造の出現を絡ませたり、寄せに馬を連れ込むあたり仲々に味のあるものであらう、森一生に對して一番好感の持てるのはその正攻法的演出にある裏長屋の描寫は先づ完璧と迄は行かなくても、いゝ方だし、殊に女の殺人シーンは光つてゐた、所で映畫は仕極くつまらないのである之は主題のつかみ方にあると思ふのだ、題名の示す〃親子鳥〃をねらつたのでは、當然かも知れない、子役を使ひこなす事の困難さと後にのべる理由によつて映畫を現實感から引き離してゐるのは殘念である、むしろ〃シナリオ〃紙上に載つた故題前の盛り場風景あれを一筋に描いた方が成功してゐたのではあるまいか所でその盛り場は、唯雜然と人を歩かせるだけでは浮んで來ないのである、寄せの中の描寫は立派なものであつたが戸外に出ると唯に雜々しい、裏長屋になると之は反對にすつきりしてゐるのはどう言ふのであらう

七夕が來て、お盆がやつて來るあの懷かしい風景は仲々に樂しめたけれど、茶屋女と圓生が結ばれる下りは不自然である、唐突なのだ、圓生の長屋での生活、その人間らしい生活を女の爲により以上深く描く必要があつたであらう圓生と子供の巳之介は幾分の難點あり乍ら血の通ひをある程度まで感じさせて呉れ乍ら女と圓生となるとまるきりと云つていゝ程の他人なのである、最後の殺人シーンがすぐれて居乍ら女が殺人まで犯して長屋に踏みとどまり巳之介の母として生きやうとする意志は觀客に傳はらず、病夫の嫌惡唯それだけの理由に見える、ひいてラスト近くの兩國橋の朝、巳之介が始めて母を呼ぶ場面になつてもその氣持の移り變りがうなづけない所まで根をはつてゐるのである、結局この映畫の失敗は女の描き方、巳之介への感情と圓生への結びつきの不足にあつたのであらう、伴淳三郎を持つて來た所は成功だつたと思ふ、演技も講釋をのぞくと悪いものではなかつた南部章三は好演、高山は例によつての熱演、いゝ女優だと思ふ子役の使ひ方も優れた方であつた、八尋不二は達者だし森一生は眞面目だし見て居て好意のもてる映畫である（銀キネ上映中、酒卷）

雜音

二番館二つキネあたりに大物が連打されてゐるのも影響してゐると見られる、悪さと共にこゝは足場の條件が悪くなるから、これを補強する強力な番組が必要となつてくる▲朝日座は「宮本武藏」第一、二部の再上映に「僕は何處へゆく」を添へた强力番組、中流級の封切なら譯もなく蹴倒出來やう▲帝キネの「撫蛇娘樣」は依然強調な客足、前篇に劣らぬ吸引力を發揮してゐる、なほこの週の最終日十八日は滿洲事變記念日に當るので、夜間を「事變回顧ニュース映畫大會」とし、揚り純益を獻金する

けふから寫眞替り、お祭りを初日に豐劇はレオナイド・モギイの「格子なき牢獄」と東寶の島津保次郎の「稼ぐ日まで」で、質量とも相當に買へる番組「格子なき牢獄」は封切當時の成績からみれば吸引力は大きいと見なければならぬ▲最近の豐劇は惡いといふ程ではないが活況といふまでにはゆかぬずる押しの成績らしい、番組にやや難のある點もあるが、帝

「黎明曙光」出演の西村、笠に表彰狀

滿映の國策映畫「黎明曙光」は色々な波紋を生み、李香蘭が歌舞伎座の舞臺にたつたり恐いことに迄なつたが、滿洲國では同映畫に出演した松竹大船の西村青兒笠智衆の二人に表彰狀と金一封を贈つた（左は笠と西村）

文化映畫 中繼放送

最近文化映畫の意義はすこぶる重要視されるに至つたので、日本放送協會でも文化映畫を中繼放送することゝなり、十三日夜九時三十分AKより初の試みとして東寶の文化映畫〃白檀日本刀〃を放送した

スタヂオ便り

▼……新興東京の須山眞砂樹監督、脚本部の駒山密はこの程退社

◇

▼……松竹大船の岩田所言は昨秋十月曾禰場で作れたが一年ぶりに復活、新興荻野賴三郎の處女作「玩具工場」に出演

◇

▼……朝日映畫「船の科學」開始　優秀船とは如何なるものかの解説と、模型船に依る水槽試驗の實況により船の科學全般を紹介して遞信省船舶試驗所指導の下に製作開始

◇

▼……理研の「艦船勤務」完成　日活を退社して理研映畫に入社した富岡捷監督は第一作として海軍省後援の「艦船勤務」を完成

◇

▼……東寶が中國映畫人追悼　中華映畫製作部次長劉燦波氏は先般テロ行爲で殪れたので東寶映畫は日支映畫界に貢獻するところ多かつた同氏をしのんで九日午後三時より東京撮影所に厳かな追悼式を執行

舞踏場の嘆き

むせび泣くタンゴの夢にほの紅く照明されたホールのリズム

あのダンスホールの書間はさぞガランとしてゐるだらうと想像される。島耕二の「轉落の詩集」に主人公の酒落美代に扮する日暮里子がダンサーにならうとしてテストを受けてゐるシーンがある。ピアノだけの伴奏で激節とワルツを踊つてゐる—日暮里子は少女歌劇出身だけになか〳〵巧みに踊るのであるが、あのシーンは如何にも書間のホールのガランとした淋しさを表現してゐる。この映畫の主題であ

る人生の流れに取殘されて轉落してゆく致養高き女性の哀愁をそのまゝ現はしてゐるかの如き感がある。

思へばその背景となるダンスホールも轉落してゆくものの一つであつた。新體制の時代に取殘されて—主人公は人生の流れに、背景は時代の流れに取殘されて—消えてゆくスホールの名は永久に抹殺されるといふ。この時に當の本家である上海の花寶娘」が機會保留となつてそのまゝ闇へ葬られやうとしてゐる特別出演してゐた花形タンゴバンド櫻井潔の樂團も撮影に當つて演奏した時まさかそれが時代に取殘される挽歌になるとは思はなかつたであらう。すべては新體制への流れに。—この一文は舞踏場への「轉落の詩集」である。（矢吹圭子）

しい漢字名にしやうといつてゐるが、ダンスホールはちやんと以前から舞踏場といふ名をもつてゐた。また滿人達の間では跳舞場と呼ばれてゐる。—かの甘きコムビ長谷川一夫と李香蘭によつて作られた大メイ作「支那の夜」の最初の方に服部富子が歌手として働いてゐる上海の踊り場の前景でこの「跳舞場」の文字が出て來たのを知つてゐるだらう。だがそれも今は一つの嘆きにしか當らない。

極東キネマ
寶塚の傘下へ
全勝はどこへ行く

寶塚系梅田劇場の傘下に加はつた極東キネマは十八日總會を開き諸般の事項を決定するが、同社は大寶映畫株式會社と改稱、新重役には梅田劇場の寺本常務が專務の外、佐竹大鐵社長、吉岡東寶社長、植村東寶映畫社長等も參畫する、古市の撮影所長には元寶塚少女歌劇理事長の引田一郎氏が就任する一方寶塚映畫撮影所は豫て懸案の株式化を具體化すべく近く發起人總會を開催する、彼これ對照して寶塚を中心に新映畫會社の設立となるのではないかと見られてゐる、これは內務省の小會社統制や製作制限企畫劇に對應するもので全勝キネマもこの傘下に加はるかとも云はれるが全勝は先月新興キネマと提携案が出來たばかりであり從つて全勝の如く簡單に參加するとも思へぬのでこの邊にはまだ多少の經緯が殘るであらう、尙この寶塚系新會社は少女歌劇生徒の出演作品も豫定に入れられてゐる、これは行き詰つた少女歌劇の一つの打開策でもあり、現在東寶映畫との間の俳優監督の融通も圓滑を缺いてゐる關係から自主製作機構の擴大も必然とされる譯である、從つて又して俳優、監督或は撮影所幹部どころの引拔き等が展開するかも知れない

姿を消す映畫雜誌
〃オール松竹〃も十月限り

機關強化は映畫、演劇のみならず脚本、小說類、尙その上に雜誌自體の性質に迄及び、東京の喫茶店ファンを相手とした〃喫茶街〃〃輕音樂を扱ふ「ヴアラエテイ」その他類似の刊行物、全て廢刊の憂目、「映畫朝日」「映畫とレヴユー」も既報の通り用紙制限のためださうだが、自發的に十月號限りで廢刊、キネマ旬報も從來外國女優のポートで表紙を飾つたものだが八月以來本の女優さんで自薦ぶりを見せてゐる、松竹ファンに懷かしい「オール松竹」も用紙制限の爲十月號限り自發的に廢刊と決つた

額の新體制

パーマネントとアイシヤドウで有名な淡谷のり子が、近頃はすつかり額を出して、アイシヤドウもとつてしまつて步いてゐる。而も外出は必ず和服だといふのだから完全に二千六百年型になつたが、おかげで彼女は電車へ乘つても滅多に彼女が淡谷のり子だといふ事を見分ける人がゐなく、うるさくなくてすこぶるいいさうな…寫眞は淡谷のり子

◇

▼……松竹「兒童公園」松竹大船文化映畫製作所では、松村清四郎構成演出により兒童公園の必要を力說し、現在の公園から更に完備せる兒童樂園の創設を描き、兒童愛護次代國民の發展を說く文化映畫「兒童公園」を製作と決定した

實棉收買價格据置きに決定
特殊事情により調整金交付

九月分の實棉收買價格決定については興農部を中心に協議中のところ去る三月棉繳價格引上げに伴つて一割五分の引上げを見た從來の價格大石橋一等棉百斤二十七圓八十五錢を据置くことになつた、同價格決定に當つては特に增產計畫の確保、棉作農家の採算を有利ならしむるため公定價格による主要穀類の配給必需品の圓滑なる配給を行ふことになつたが、價格据置に並行し棉花の特殊事情を考慮して特に左の如く一部修正を行ひ棉作の確保を促す事となつた

一、特等棉價格を新たに設立(大石橋改良陸地棉特等廿八圓三十五錢)從來種別良品出荷獎勵のため優良品に對しては獎勵金を加へて收買して來たが改良陸地棉の普及に伴ひ相當數量に上る見込が立つたので本年度は右等級を正式に設定收買することとなつた

一、在來陸地棉價格を調整せること改良棉と陸地棉との價格差の特に大なる錦州、熱河兩省においてはこの價格差の半額について調整を加へた

一、熱河省產棉運送諸掛切下げにより價格の補正を行つた熱河の棉作地帶は僻遠の地多く、運搬費過重なるにより原地收買價格は他地方より低く、一面阿片禁止による轉換作物として棉化を獎勵せる見地より運賃諸掛の切下げに相當する價格の補正を行つた

るため關係當局協議の上土木建築工事に對しても制限を行ふこととなり、十四日北支各領事館共通の新館令土木建築工事取締規則が制定公布された、右により今後家屋、倉庫、工場等の新增築、改築等をなさんとするものは一律に領事館の許可を要することとなつたが當局の方針としては必要やむを得ずと認めるもの以外は一切これを許可しない方針である

撫順の液化近く決定

滿鐵では豫て撫順にて生產試驗中であつた石炭液化工業を愈よ近く企業化することに方針を決定準備を急いでゐるが之が企業形態については滿鐵の直營とするか、または新會社の設立をみるか未定で大體十一月末までには最後案の決定をみる筈である、しかして同事業は未だ採算上の目安は期待困難であるため滿鐵直營とするも、或は新會社を設立するも政府よりの補助金を仰ぐことが第一前提となつてをり早急實現は困難視されてゐる

中銀納付金法新たに制定
上半期に遡及適用

滿洲中央銀行の利益金は同行の業績向上により每期漸增著しく、從つて中央銀行法第卅七條の規定に基づく政府への納付金も六年度上半期百三萬一千圓、同下半期百五十一萬四千圓、七年度上半期七百七十九萬六千圓と累次向上を示してゐる、而も後期繰越金に於ては六年上半期百三萬三千圓、同下半期百十八萬一千圓七年上半期四百八萬一千圓と累增し、なほ法定積立缺損準備金(純益金の百分の八以上)の如きも六年上期卅七萬圓、同下期四十五萬圓、七年上期百卅萬圓と極めて著しい增高を示してゐる

中央發券銀行たる中銀のかゝる莫大な利益の增加につき政府に於ては現行中央銀行法による納付金算定法式を更に擴充することにより同行の業績に即應して同行の國庫への上納金集中を一層確保する爲豫てより中銀當局と中銀法納付金關係條項の改正を協議しつゝあつたが、この程意見一致を見たので近く法的措置として中央銀行法第三十七條を削除の上、改めて近く「滿洲中央銀行納付金法」を別個に制定し本年度上半期分に遡及して適用する事となつた

今次中銀納付金法改正の要點は從來の中銀法第三十六條による法定積立金たる缺損補塡準備積立金(純益の百分の八)配當平均準備積立金(同百分の二)特別積立金(同百分の二十)の外、拂込資本に對する年一割相當額その他政府の命令により積立てる金額等を當期純益金より控除した殘額の四分の三を納付する外(以上迄は大體從來と同樣)更にその殘額が拂込資本金額に對し年六分の割合を超過する場合はその四分の三を政府に納付せしめんとするものである、而して從來の法定積立金の割合をその最少額に抑へた事が特に注目される、滿洲中央銀行としてはその發券中央銀行としての使命を有する半面、滿洲金融機關の特殊事情よりしてなほ一般普通銀行業務をも兼營してゐることに同行の營業上の二律的苦惱があるが、國家本位の建前にかて同行がこの際積極的に政府の負荷に應へんとするに至つたことは極めて意義あることとされてゐる

納付金法骨子

近く單行法として制定を見る滿洲中央銀行納付金法骨子左の如し

一、滿洲中銀は決算期毎に純益金より左記金額を控除せる殘額の四の三を政府に納付すること
イ、拂込資本金に對する年一割相當金額
ロ、滿洲中央銀行法第三十六條による積立金の最少額相當金額
ハ、その他政府の命令による積立金

一、前項控除の殘額がなほ拂込資本金に對し年六分の割合を超過する場合はその超過額の四分の三を更に政府に納付すること

一、右納付金は上半期分を八月末迄、下半期分を翌年二月末迄に政府に納付すること

北支金融資金統制強化さる

【北京十三日發國通】北支現下の經濟情勢は金融、資材等の徹底的統制を必要とするため曩に邦人の渡支制限竝びに現地營業の許可制等に關する取締規則が實施されたが、今般さらにこれが統制を強化す

ガラ紡組合

下層滿人階級の生活必需品の一たるガラ紡織毛布は從來統制外品として取扱はれてゐたが最近の纖維材の品薄値に商人の買溜賣惜等の結果、價格の奔騰を招來し一般農民殊に苦力層に及ぼす影響の甚大なるに鑑み經濟部では近くガラ紡統制組合を組織し、全滿のガラ紡工場を組合の傘下に吸收し組合による一元的蒐荷配給によつて適正なる價格を維持せんとしてゐる

而して全滿におけるガラ紡織工業は最近數年間に異常に發達し、現在十萬錘年產額(毛布)六十萬枚に達してゐるのでこれが統制組合の設立は滿人下層階級に至大なる關係あるものとみられてゐる

小麥收穫競作素晴しい成績

農產物增產に拍車をかけて全滿農民注視のうちに實施された第一回全國小麥多收穫競作會現地審査は去る七月十五日奉天省海城縣を皮切りに、興農部並に農事試驗場職員よりなる審査班により審査が進められてゐたが、この程興安北省を殿りに審査を終了、哈爾濱農試において乾燥並製等現品審査を開始した、現地審査の結果は非常に良好で、東安北省の陷富二千八百瓩を筆頭に

△北安省克東縣二千五百七十瓩△熱河省翁牛特右旗二千五百二十一瓩△龍江省訥河縣二千三百六十一瓩△黑河省遜河縣二千二百二十七瓩

などこれに次ぎ計畫的營農に無關心な滿農に對して初めての試みであり乍ら全滿とも豫期以上の好成績を示してゐる右について興農部農事科では語る

初めての試みであつただけに心配したが、異常の關心を喚起したばかりでなく來年度は必らず出品させて貰へるなど要求されるほど關心を惹起させるのに非常にいゝ計畫だと思ふ、出品された小麥について見ても殆んどが病虫害の驅除豫防を實施してゐるほか興農部で獎勵する種々の改良策を勵行してゐたことは注目すべきことである

なほ哈爾濱農試の現品審査の結果を待つて等級を定め一等千圓、二等五百圓、三等二百五十圓以下賞品を授與し授賞者は新京に招待して增產意識を昂揚すべく計畫されてゐる

全滿市場聯合會協議會

全滿市場聯合會協議會は十四日午前十時より生必會社重役公館に開催、生必會社より市場關係各部課長、市場各支店長、市場側より錦州、安東、營口、鞍山、撫順、四平街の各市場代表者出席し次の諸問題について生必會社側より對策を說明し意見の交換を行つた

一、本年度蜜柑の輸入配給要綱
二、鹽干魚の輸入割當の件
三、市場統合方針
四、生鮮魚介荷處分の件
五、市場通過手數料統一の問題

華北交通各線遠距離遞減へ

【北京十四日發國通】華北交通會社管下の京山、京漢、京包、京古、津浦、膠濟、石太の各線の貨物運賃料率は、事變前石各線がそれぞれ獨立の鐵路局によつて運營されてゐたため區々であり運賃計算が煩雜なばかりでなく二線に跨るところは近距離でも運賃が割高となるなどの種々の不合理があるので同社ではこれを遠距離遞減式による全線一本建の運賃に改正すべく目下着々準備を進めてをり年內にはほぼ目鼻がつく豫定である

南洋海運新船

【神戸發國通】南洋海運では關印=日本航路擴充強化の爲同社優秀日昌丸型(八八〇〇トン)貨客船一隻および六千八百トン型貨物船二隻の建造を三菱神戸造船所に發註することになつた、竣工は昭和十七年末の豫定であるが、竣工の曉には日關航路は現在の日昌丸以下十三隻に右新造四隻が加はり非常な強化をみるわけである

中支振興社債

【東京發國通】第二回政府保證中支振興債券は總額二千五百萬圓、前回同樣利率四分二厘、賣出し價格九十九圓五十錢、償還期限十二年の條件で來る十月中に發行される豫定であるが同社シ團ではそれまでの繋ぎとして千五百萬圓程度の社債前貸を行ふことに決定した

東洋紙裝蘇家屯に工場

東洋紙袋會社では今回新たに蘇家屯に工場を新設することになり同社取締役岩本惣次郎氏は十三日吉林丸で來滿した蘇家屯工場の生產能力は一ケ月十萬袋と豫定され明年早々工場設立に着手する

金魚酒

渡滿した青少年技術生の感想に日く「話に聞いてきたところでは曠漠千里の荒野とか、私の心は些か動搖し始めた。はたしてどうであらうかと言ふ大きな疑問を懷いて、船路についたのであつた。さて一週間の長旅を終へて大陸第一歩大連埠頭に上陸をしたのであつた。ところがどうだ。世の中は廣いものだ。此處大連の雄大と言はうか、豪壯と言はうか、亞細亞の息吹は此處でしてゐる樣だ。海國日本の意氣はこゝに燃えてゐる樣だ。こゝに至つて私の大きな疑問は石火の如くに晴れた。さうだ來てよかつた。否來なければならなかつた。そしてこの聖業に從事せねばならないのだ。それから大陸は奧地へ奧地へと向つた。行く行くの滿鐵の鐵道沿線は到る所田園の實庫となり、處々に上る工場の煙、日本の生命は此處にあるのだ、成程日本の生命線だ「滿洲がたふれる時は日本がたふれる時だ」とは、今まで私が屢々耳にした事だが、あの世界無比の撫順の露天掘、製油工場、輕金屬工業等の未來文明の物資が續々と產出されてゐるのを目のあたり見て一層その感を深めた▼純眞な眼・心は斯く見てゐる一讀そのまゝ御紹介しておく

腕づく半次 【133】

(映畫化・興亞上演) 中川雨之助 西正世志畫

粋な唄聲

一歩を後へ、同時に、身を沈めて左右に迫る切先をかはしつゝ、右足を揚げて、パッと蹴つたのは、陣十郎の向脛

「わッ」

腰が碎けて、刀を振りかぶつたまゝ尻餅を搗いた陣十郎の恰好は、なんのことはない僕婢の手傳ひが、屋根から落ちて來たといふ形。

お源は、と見ると、もう右の手首を、握られて、身をもがいて口惜がつてゐるが、如何することも出來ない。

陣十郎再び起上らうとすると、いまゝで何處に隱れてゐたのか「赤」が現はれ。

ウオウ……と、牙を剝いて陣十郎の鼻の邊りを狙つて今にも飛かゝつて來さうな勢ひだ。

『叱ッ〳〵』

陣十郎は手を振つてしきりに「赤」を追つてゐる。

『赤よ、來い〳〵』

別の聲が近づいて來た。聲を聞つけると、赤はその方へ飛んで行つた。

ホッとして陣十郎、やつと腰を起したが、このところ大きに勇氣沮喪して、あげた拔刀の、遣り場に困つたといふ形。

『オイ金さん。お濠端の夜風で、折角の酒が醒めてしまつたぞ。道草はもう宜い加減にして、ぼつぼつ歸らうよ』

懷手をして、のそり〳〵と近寄つて來たのは、落し差の浪人姿別人ならぬ佐々影主水であつた「赤」が、喜んで裾のあたりへ飛ついてゐる。

何處かに隱れて、樣子を視てゐたものらしい。

『違えねえ。飛んだ道草だ。ちやあ、ソロ〳〵歸るかな』

金さんは、さう言つて、初めてお源の手首を突き離した。その手が、肩の邊りまで、感えの無くなるほど痺れて困る。

『ほらよ』

いつの間にか、もぎ取つてしまつてゐたお源の匕首を、ポイと、彼女の足元へ投げてやつた。

ガチャリ、と匕首は、二三度煌々と、地上を轉がつた。

そして、呆氣に取られてゐるお源、陣十郎を後に、兩人は肩を並べてぶら〳〵と、聖堂前の方へ歩き出した。

(どうだ、モウ一度來るなら來い。こつちの大將は強いだらう)と口は利かないが、さう言ひたさうな恰好で赤は兩人の後から、ノソリノソリとついて行く。

『雪折笹に、群雀…今朝の寒さに囀さりようか』

透きとほる樣な美い聲の、意氣な節廻しが、遙かに聞えて來た。

金さんの唄である。

『ハ、ハクショイ』

途端に陣十郎、野暮に大きな嚔めを、お濠の水に響かせた。濠端の夜風が、ゾッと身に滲みる。

『テエッ、馭になつちまふ』

匕首を拾つて、鞘に納めながら、吐き出すやうに言つたのは、無論陣十郎の弱さを嘲るお源の當擦りである。

・だが、陣十郎は、一言半句も無い。

テレ隱しに、お尻の砂を拂ひながら、

『彼奴等が來ると知つたら、油斷をしなかつたものを…』

それが、せい〳〵の負惜みである。

『駄目ですよ先生……斯うと知つたら、彼の人を連れて來れば宜かつた』

『誰のことだ?』

『佐々影の代りに、新規お召抱への用心棒さ』

お源の調子は、ガラリと、ぞんざいになつた。

月曜 九紫 壬戌 佛滅 除 心宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人 無理な發展を圖るよりも整理する方が勝ち 壬と乾と西が吉
●二黑の人 平和なれど無爲に終らぬ樣に努力すべき日 南と西と乾が吉
●三碧の人 質朴にして浮華に流れず物事手堅くすべし 北と南と巽が吉
●四綠の人 颱風中を走るが如し前後左右上下皆な注意 壬と甲と丁が吉
●五黃の人 物事愼重に舉手一投足も顧せにすべからず 南と艮と西が吉
●六白の人 木の實が芽を出し追々のびる樣な運氣の日 坤と艮と西が吉
●七赤の人 言ふ所人に用られ且つ引立てにも逢ふべし 坤と艮と乾が吉
●八白の人 退運の時期なるを以て無理を押すべからず 南と西と乾が吉
●九紫の人 確く信義を守る時は貴人の信用を受くべし 東と巽と坤が吉

新京日日新聞
朝刊

四時間五回に亘り 重慶新市街爆碎

海鷲第三十八次空襲

【〇〇基地十五日午後七時發表＝海軍航空部隊は本日熾烈を冒して重慶第卅八次晝間爆撃を實施、四時間に亘り重慶新市街江北ならびに西南郊外を爆碎全機歸還せり

【〇〇基地十五日發國通】中支艦隊報道部〇〇基地十五日午後七時發表＝海軍航空部隊は第卅三次重慶爆擊以來十五日まで快晴の續くを幸ひ連日に亘り晝夜の別なく敵首都猛爆擊を敢行敵機廿七機を擊墜－重要軍事施設に甚大なる損害を與へ抗日首都を死の恐怖に陥らしめてゐるが、十五日さらに今次作戰最初の密雲を衝いて一路驀進、午前十一時廿五分より午後三時五分まで熾烈なる防空彈網を物ともせず新市街嘉陵江北岸一帶ならびに西南江岸の軍事施設に直擊巨彈を投下猛爆擊を敢行してこれを爆碎、敵都周邊を震撼せしめ全機それぞれ歸還したが、この日邀擊の敵影一機もなし防空警報は終日鳴響き完全に敵首都を恐怖の坩堝に叩き込んだ

第三十七次空襲

【〇〇基地十五日發國通】艦隊報道部〇〇基地十五日午前十時發表＝海軍航空部隊は十四日中秋の月明を利し重慶第卅七次夜間攻擊を實施せり、即ち森田部隊の率ゆる爆擊隊は午後十一時廿分重慶上空に突入城內重要軍事施設を爆碎、重慶官民をして不眠の死地に追ひ込めたり、數條の探照燈を認めたるのみにして敵の反擊さらになくわが全機無事歸還せり

貴陽第八次爆擊

軍事工場炎上す

【〇〇基地十五日發國通】わが南支海鷲中川、大田各部隊は十五日第八次貴陽爆擊を敢行、同地周邊の軍需工場および附屬倉庫數十棟に巨彈を投じこれを殆ど炎上せしめ甚大なる戰果を收めて全機無事歸還した

宜昌敗戰 責任者處罰

【漢口十五日發國通】宜昌作戰における自軍の餘りに不甲斐なき敗戰に激怒した蔣介石は去る九月二日師長以上の失敗責任者に對して正式處罰命令を下したが、この程わが軍でその處罰通知を入手した、全文左の如くである

宜昌會戰に際しわが方高級將領は死を決し指揮に當りたる者なく各級將兵また陣地と生死を共にするものなく、徒らに敵に重要地區の占領を容易ならしめたり、こゝに嚴なる處罰を與へて將來における軍紀の振作を期せも副師團長以下各級將兵に對しては後に處置を講ず

一、第卅集團軍總司令馮治安は作戰に努力せず軍紀弛緩し敵に乘ぜらる機會を與へたり、よつて大過一回

二、第卅一集團軍總司令湯恩伯は行動迅速を缺き好機を逸したりよつて大過一回

三、高級軍司令（揚子江防衛）各戰區當陽、宜昌の會戰に際し指揮拙劣にして職責を全うせずよつて免職の擬定

四、新編第十一軍長郞洞國は指揮無方針にして兵力を過れりよつて大過一回

五、第二團軍長龐之楚は作戰に努力せずよつて大過一回

六、新編第卅三師長張世希は量の免職を改め軍法會議に送る

七、第卅二師長王修身は江南への渡河挺身に際し行動緩慢にして戰機を失せりよつて免職

八、第四十師長丁治磐は退却に際し部隊の收容に努力せず當陽においては同行政機關と無益なる紛爭を生ぜしめたるのみならず部隊を混亂に陥らしめたること少なからずよつて大過一回

九、第五十五師長楊勃は作戰に努めず各團に新兵のみ配置せりよつて大過一回

昆明＝河內間航空便停止

【香港十四日發國通】當地大公報昆明電によれば中國航空公司經營の昆明＝河內間航空便は十三日突如乘客、郵便共に輸送を停止した

歐亞航空も停止か

【香港十五日發國通】重慶來電によれば中國航空公司は去る十三日昆明＝河內間、重慶＝河內間の定期航空を停止したが、これと同時に歐亞航空公司も同航路を停止したといはれる

拓務省再編成

具體案檢討進む

【東京發國通】拓務省では官廳事務の再編成に關し去る十日閣議決定、即日朝鮮、臺灣、南洋、樺太の各外地當局に對し……南米課の移民關係事務を縮小し餘剩職員は資源獲得關係事務に振向ける

右の中調査部廢止は實行豫算の關係より旣に內定してゐるが他の局課の事務縮小については來る廿日外地の具體案の提出を俟つて取纏める方針である

同省ではこのほか拓務局（五課）を拓北局、拓南局の二局（七課）に分離擴充することに決定着々準備を進めてゐるから今回の再編成によつて生ずる不急不用部門の剩員は大部分右拓北拓南兩局に充當される筈である

全聯上程議案第二次整理へ

豫備委員會開く

全聯開催を廿一日の目前に控へて協和會中央本部では十五日から各省代表、各省本部事務長及び部內議案整理委員、幹事をもつて構成する全聯提出議案の最後的審議とも稱すべき全聯議案整理豫備委員會（第二次整理）を開催した、午前九時から中央本部第一會議室にたて省本部事務長のみを集めて懇談、午後一時から各省代表をも加へて議案整理豫備委員會を開催

皆川總務部長から本年全聯の運營方針を說明、曲實踐部長から第一次、第二次整理の經過を報告して審議に入つた、原案は第二次整理結果に全聯正副議長も參加して再檢討を行ひ多少の修正を加へたもので上程議案廿四件、懇談會開催議案廿三件としたものである

なほ當日はこれ以外に各省の希望上程議案を申出たのみで十六、十七兩日に本格的の審議を行ふことになつた、各省代表氏名次の如し

△首都、新井洩二、張惠風△奉天、八百枝俊夫、藏寶琳△吉林、內田仙次、張棡橋△龍江、尾關行良、呂國藩△熱河、葛刈森男、金耙鍬△濱江、福島正敏、吳連雲△錦州、永江亮二、常振綱△安東、李鵬年、金東吳、△間島、林道三、李龍德△三江、木谷慶悅、薛增福△通化、甘地三郎、楊綱武△牡丹江、黑田吾一、日惠霖△黑河、完玉辰巳△興安東、阿成嘎△興安南、靈場實△興安西、張化廷△興安北、東喜代松△北安、玄秉鎬、陳景新△東安、井村定次、張德一

勞務監察斷行

勞働統制法に基き勞働者の雇入竝に使用に關する間島省地區協定の締結をみ、事業者の自主的運營に俟ち勞働統制を實施し來つたが最近に於る各產業部門を通ずる尨大な勞働力の需給は著しく需要の不均衡を來しこれがため往々協定を無視して勞働者の引拔き爭奪、賃金の吊上げ等不正行爲が敢て行はれるに至りかくの如き勞働界の無秩序狀態は產業開發その他諸建設事業の進捗を大いに阻害するのみならず民心安定の上にも影響少からざるに鑑み行政機關としても直接強權的干與を加ふるの必要を認め綜合的勞働監察を斷行することとなつた

佛印國土割讓

泰國政府から要求

【バンコツク十四日發國通】泰國政府は十三日同國駐在のフランス公使を通じ次の如き三ケ條より成る佛印に對する國土割讓要求を佛國政府にあて提出した旨十四日發表した

一、メーコン河の最深所を以て國境となし豫て交涉濟の河中の島四十餘を即日泰領とすること

一、泰國北部隣接のランプラバン一帶および東部隣接のパクセノニ地方を泰國に割讓すること

一、泰民族居住のラオ（常に土人と泰人間に紛爭發生の地）は佛印政府が適當な保護を與へること、困難なるものと認めた場合これを泰國に割讓すること

なほ泰國では右要求が滿足な解決をみない場合には佛泰兩國間の不可侵條約廢棄の擧に出るものとみられる

噫、酒井部隊長

【福岡發國通】ノモンハン事件を終つて早くも一年、ノモンハン數次の激戰に赫々の武勳を樹て地上部隊として唯一の感狀を授與された故酒井美喜雄部隊長（名古屋市出身）以下將兵の慰靈祭はノモンハン停戰協定成立記念日の十五日午前十時から福岡市下祇町萬行寺でいとしめやかに執行された

"光は東方から……"

滿洲國承認記念日 松岡外相講演

【東京發國通】日比谷公會堂で開催の滿洲國承認記念祝典講演會における松岡外相の講演概要左の如し

（前略）昔から私は滿蒙は當然東亞全局を安定さすところの鍵であると主張して來たのでありますが、今なほ私はそれを確信してゐるものであります、實に滿洲建國の業は東亞における新秩序建設の第一段階でありかねて世界新秩序建設のさきがけをなしたものでありましてその國際場裡に占むべき地位は極めて重大であるといはねばなりません、しかして滿洲事變の眞の意義はわれわれ國民が目下鋭意努力しつゝありますところの東亞新秩序の建設を完成することによつてはじめて貫徹せられるのであります、滿洲事變から今日に至りますまでの東亞變遷といふものはいはば一體をなすものでありまして目下の支那事變が根本的に解決せられることによつてはじめて滿洲事變と滿洲建國とが眞の意義を發揮するのであります（中略）その建國前後の事情を回顧しかして世界空前の動搖混亂を目の邊り直視し眼を上げて個める人類の將來に思ひを致すと、東亞の民たるもの眞に奮起せずしてゐられませうか、われらは光は東方より、新秩序はわれらよりとの固き信念の下に邁進せんことを期せなければなりません【寫眞は松岡外相】

日蘭會商の前途

極めて有望視さる

【バタヴイア十五日發國通】日蘭會商は十三日の第一回顔合せ以來靄々たる和氣のうちに第一週を終り、十六日小林特使の蘭印各地からの歸來とともに會商第二週を迎へることになつたが、第一週における全般的雰圍氣からみて會商の前途は極めて有望視されてゐる、なほ十六日には蘭印側主催のレセプションがあり、十七日にはチヤルダ總督招待の第二回晩餐會、十八日には齋藤總領事のレセプションが行はれるはずである

獨軍報復の巨彈

ウエストミンスター寺院に炸裂

【ロンドン十四日發國通】ドイツの空襲は十四日晝も小刻みに行はれ夕刻までに四回に亘り空襲警報が發せられテームス河に架かる有名な橋の附近に爆彈が雨と落下した、續いて午後六時四十九分第五次警報が發せられたとみるや獨機の大編隊が非常な高速度でロンドン上空を通過したが爆彈を投下した樣子もなく英防空陣も砲門を開かなかつた、かくて第五次警報が午後八時一分漸く解除となつたが、息つく暇もなく同八時卅九分には第六次警報がものものしく鳴響いた、なほ英國歷朝の偉人名士の英靈を祀り英國人が魂の故鄕と呼んでゐるウエストミンスター寺院も十三日深夜の獨機爆擊の被害を受け豫言者の像を描いた有名なステインドグラスが微塵に破壞された

英爆擊隊應酬

【ベルリン十四日發國通】ドイツ軍司令部發表＝一、わが空軍は十三日晝夜思大候を冒してロンドンに報復爆擊を繼續ドツク、貯藏庫、各種工場等に多數の爆彈を命中せしめ新たなる火災を生ぜしめた、一、このほかイングランド東南地方においても敵空軍基地工場、港灣施設ならびに鐵道を爆破して多大の戰果を擧げた、一、敵空軍もオランダ、ベルギーおよびフランスに對しそれぞれ短時間の空襲を企圖し敵地區に爆彈を投下したがわが方には特記すべき損害なし、一、空中戰は曇天のため時たま行はれたに過ぎなかつたがこの間敵機八機を擊墜わが方も行方不明二機を出した

【ロンドン十四日發國通】英空軍省發表＝英爆擊機編隊は十三日夜より十四日早曉まで北フランスのブローニユよりダンケルクに至る海岸線に沿つて各港灣を逐次猛爆した

英根據地に巨彈命中

＝ドイツ空軍猛撃に炎上するテームス河口英基地＝

氣象好轉俟ち 獨軍上陸か？

【ロンドン十四日發國通】連日連夜の猛爆に明け暮れしてゐるロンドン市民は十四日朝ドイツ空軍活動が專らイギリス東南岸の防衛施設攻擊に從事したとの報告に愈よチヤーチル首相の所謂乾坤一擲の一週間が切迫したのではないかと緊張してゐるが、一般イギリス國民の間にはドイツの上陸作戰は愈よ海峽方面の氣象上の諸條件が好轉するのを俟つてゐるものとして同方面の天候に注意を集中してゐる

寫眞はドイツ空軍に爆擊されたウエストミンスター寺院

伊軍ソルム占領

英前進基地潰ゆ

【カイロ十四日發國通】英近東軍司令部は十四日聲明を發しリビア、エジプト國境にある英國側の前進據點ソルムはイタリーの進入軍のため遂に占領された旨發表した

ソマリランド 國境激戰

【ナイロビ十三日發國通】ケニヤ英軍司令部發表＝ケニヤ駐屯部隊は最近全國境線に亘り活潑なる偵察活動を展開してをり十三日わが先攻部隊は伊領ソマリランド國境のワルガリスにおいて優勢なるイタリー軍と遭遇、これに多大の損害を與へた

兩洋艦隊の擴充

米海軍基本政策

【ワシントン十四日發國通】米海軍省は十四日ルーズヴエルト大統領およびノツクス海軍長官の承認を經た正式聲明を發表し米國の新海軍政策は兩洋艦隊の維持および海空軍の擴充にある旨を明かにしたが右聲明において米海軍の今後の基本政策をつぎの如く規定してゐる

米國の基本的海軍政策は米國の權益および通商を保持し、米本土および海外屬領を防衛するため大西、太平兩洋において大規模作戰を行ひ得る如き海軍力を組織しかつこれを維持するにある

なほ海軍方面では今回の聲明によつて米海軍はその兩洋艦隊政策を不動のものたらしめたものであると語つてゐる

わが艦隊は 世界最強力

ノツクス海軍長官豪語

【ホノルル十三日發國通】去る九日以來航空母艦エンタープライズ號に便乘してハワイ水域における米國聯合艦隊の演習を統監中であつたノツクス海軍長官は十三日同艦上より飛行機でホノルルに飛來したが同長官は演習成果につき次の如く語つた

わが艦隊は全世界海域にある如何なる艦隊にも劣らぬ最大、最強、最有力な艦隊だ眞珠軍港の強化に關してはこれをわが太平洋防禦線中最も強力たらしむべく盡力したい

義務的軍事訓練法案通過

【ワシントン十四日發國通】義務的軍事訓練法案は十四日兩院を通過、ホワイト・ハウスに送附されたが、大統領側近者は同日右に關しルーズヴエルト大統領は至急同案に對し署名を與へたうへ年內にも兵員九十萬の徵募を行ふべく登錄着手を命じ、第一回の召集令は十月十五日前後に發せられまづ七萬五千以上の兵員を現役に召集する段取りとならうと言明した

ア新內閣

閣僚顔觸れ決る

【ブカレスト十四日發國通】アントネスコ將軍を首班とするルマニア內閣は十四日漸く組閣を完了した、新內閣は鐵衛團を背景に強力政治を進行するものとみられるが主なる顔觸れはつぎの通り

國家指導者兼首相兼國防相アントネスコ將軍、副首相ホリア・シマ、外相ジユトウルツ侯、藏相兼國立銀行總裁ペトロヴイツツエスコ將軍

米四萬五千噸級主力艦起工

【ニユーヨーク十四日發國通】米海軍省は嚮に二百一隻の大建艦計畫を發表しいよいよ兩洋艦隊建設に着手する旨を明かにしその手始めとして米海軍最初の四萬五千噸級主力艦ニユージヤージー號が十六日フイラデルフイア海軍工廠において起工されることになつたといはれる

日滿支畜產

實狀調査乘出し

【東京發國通】日滿支を通ずる畜產計畫を樹立すべく全國の畜產會では農林省と協力して全國の畜產學者、農林省技師等約百五十名を動員、日滿支および蒙疆の牛、豚、鷄等畜產の事情を徹底的に調査し來る十一月十三日を期して赤坂三會堂に紀元二千六百年奉祝興亞畜產大會を開催、その最初の調査結果を發表する、この劃期的調査の眼目は家畜の增殖ならびにその施設、畜產經營、國民標準榮養食の設定等畜產の全般的問題を網羅し今後二十ケ年計畫で完成するものである

哈學記念式

國立哈爾濱學院では來る廿四日同院講堂で舊制哈爾濱學院の創立滿廿周年記念式を擧行するが式中勤續職員の表彰を行ふ

駐日大使館の承認記念式

【東京發國通】駐日滿洲國大使館では十五日午前九時館內大廣間において阮大使以下全館員參集、承認記念式典を擧行した、なほ留日學生會館、同午込寮でも午前八時全學生が集合記念式典を擧行した

松木次長一行

第二回北滿地帶現地視察團松木總務廳次長等一行は十五日午前八時半三江館を出發忠靈塔に參拜在佳北滿振興諸施設を視察の後、同十時半廣省長畑次長始め官民多數の見送裡に佳木斯飛行場發空路黑河に向つた

靖國臨時大祭 委員長決定

【東京發國通】東亞建設の礎石となつた勇士の英靈一萬四千餘柱を新たに合祀する靖國神社秋の臨時大祭は來る十月十五日の招魂式に續いて廿一日まで六日間秋色深き九段の神域で嚴肅に執り行はれるがこの晴れの式典に奉仕する臨時大祭委員長はさきに中支方面軍最高指揮官として敵首都武漢攻略に三軍を叱咤赫々たる武勳を樹てた前陸相、軍事參議官畑俊六大將と決定、また大祭委員には陸軍省高級副官川原直一大佐、海軍省先任副官一宮義之大佐ほか廿六名がそれぞれ奉仕することゝなり十六日附官報で發令される

人事往來

△池田龍雄氏（奉天大倉商事取締役）十五日來京ヤマトホテル
△早幸俊彥氏（鞍山昭和製鋼所）同大都ホテル
△鹽田元彥氏（吉林木材商）同
△川崎益榮氏（濟南隣寸製造業）同
△吉岡直一氏（天津木材商）同
△尾當川林太郎氏（牡丹江木材商）同
△岡部高雄氏（奉天電氣商）同
△廣瀨昌氏（大連糧穀會社）同國際ホテル
△安藤鐵夫氏（黑河滿炭社員）同
△池內和實氏（總務廳參事官）同
△淸水三藏氏（東京西松組技士長）同
△進藤明氏（京城鑿岩機製作所）同
△秋月清三郎氏（奉天滿洲中央被服商會社長）同帝都ホテル
△島田英二氏（大連會社員）同
△綱福藏氏（大連食料品店）同
△山本正一氏（大連大和商會）同
△松谷清次氏（大連中倉商店）同三國ホテル
△坂本忠雄氏（朝鮮大邱中倉商店）同
△大山基幸氏（吉林產業會社社長）同
△長田岩次郎氏（大阪官吏）同
△中府一郎氏（阜新滿炭社員）同
△下山貝一氏（大連泰東洋行支配人）同
△湯淺森平氏（大阪スモカ社員）同

鐘雷響

秋涼ひそかに肌に感ずれど國都の秋祭りは空に一點のくもりなき晴天に惠まれて子供衆の神輿は威勢よく街を練つた▼神に祈るといふ現代の人等には多分に曖昧的に謂ゆるこの言葉は果してそんな風に解釋されて良いものだらうか、祈るつまりいのるはのるから變化して來たものであらう▼そしてのるとは宣言の宣だ神は眞理に通ずる、神に祈るは眞理に宣言することだ、かく考へ來ればもはや曖昧的な意味は少しもなくなり、雲の上の如く考へられて來た神もわれ〳〵現代人の身近に感ずることが出來る▼眞理に宣言するは死してなほ悔いざる決意を固めることだ▼滿洲事變、國際聯盟脫退、われ等は旣に幾度か神に祈つた記憶を有する、そして今滿洲國承認八周年を迎へて支那事變の徹底的解決に依る聖業の完遂とやがて來るべき世界政策に處すべき決意を固める爲に神に祈らう

熱河の旅

守谷良平

(三)

車中雜想　奉天で承德行列車に乘換へた、深夜である、列車は一つ一つ沿線の小驛に挨拶し、またのろのろと動きつゞける、走つてゐない漫々的に動き喘ぎつゞける、內地の田舍の輕便鐵道のやうである、錦縣を翌る朝早く過ぎ、それからやつとお晝過ぎに葉柏壽にストップ、この驛あたりから乘込む赤切符の客は次第に職業分類が簡潔になり、純朴な農民が殆んど大半を占めてゐる。

承德へ列車が近づくにつれて連京線で見るやうな平板な景氣でなしに山と水の妙味に富んだ景趣に窓外の展望は變り、淡いノスタルヂヤアを覺える內地風景の點綴である。

而し承德につくのは夜八時前で、每日不案內の處でウロウロするのは困ると思ひかねて知合ひの熱河新報の濱田總務局長に驛まで出迎へてもらふよう電報を打つて置く牛の運ぶやうに列車は承德についた、驛のプラッホームへ辿りついた、驛の建物もクラシカルで屋根の甍も黃金色に葺かれてある、さすがに史蹟の都にふさはしい匂ひのする驛である。

祕都の夕べ！濱田氏が用意して呉れてゐた洋車にゆられて十五分もたつたかと思ふころ、今度は羊の腸のやうに曲りくねつた裏小路のやうなところをゴトンゴトンとゆすぶられながら何遍も廻り拔けるやつと三十分ほどたつて下ろされた處は滿人と日本人の雜居街の一角である、水溜りと泥濘に早變りする「汚いでせう雨が降ると道がドロドロになつて長靴で無ければ步けないんですよ」と濱田サンは笑うたそして「此處が承德の銀座街ですよ」と續けて云ひながら洋品店や書籍や名勝繪葉書を賣る店や、祖國、モンテカロルなど難かしい名前のついたカフエーなどがあるが皆こぢんまりとしておつとりしてゐる。

どこか昔の夢をもつた舊城市のやうな感じが泌んでゐる。

自由律俳句

小さな玩具

三好米子

そとは、海、知らない人が背の子笑はせてゐる

光は空を一廻りしてくる頃の航空燈の、風そよともない

鋪道のすみで小さな玩具走らせては賣る、それを買つてゐる

夜風、停留所から一人を乘せるとそれからの速さましてゆく

むかしむかしの話ができて柿の木は柿の若葉

陽がちよいとかくれた松の芯の伸びやうも波がうつてゐる

らくがき帖

筆者は馬政局長遊佐幸平氏

競馬の話

【第十三回】金子嘉一氏(談)

課題

長順にしろ義太夫にしろチヨイチヨイやりかけても我我みたいに仕事に逐はれてをる人間は、ゆつくりやつてゐる暇がありませんのでね。所謂暇無しといつて勉強しない方かも知れんが、本を讀みたい、何をしたいとしたいことは澤山あるが、まあ貧乏暇なしの方でせう。だから義太夫を語るなんて程に行つてゐません

只、私もずつと馬に關係して殆んど今迄の一生を送つてゐるから競馬に關する趣味とか興味を多少もつてをります一般ファンと同じやうに馬券を買ひに行く。新京で競馬始まつて以來缺かさず行つてをるが最近こゝに(消費組合)參りましてからは、若い人達が土曜、日曜を忙がしく働いてをる中を、競馬に行く譯にもいかないので、すきな競馬も近頃は遠慮してゐます。

……×……

この競馬は非常に馬產に貢獻あるもので、大いに宣傳もし、貢獻もしなければならぬ又私自らも競馬場に飛び込んで行つてファンと同じ氣持でこれを味ふ。又趣味として娛樂としては殊にこの滿洲方面では我々の如く年取つたものに對して適當な娛樂がない。釣とか獵があるけれどもなかなか簡單に行かない。そこに行くと競馬は我々老人の娛樂として一番運動にもなるし、男らしい遊びのやうな氣持がする。只競馬を以て不快とするところは動もすれば利益といふやうな、慾望的觀念で以て語り趣味を離れた觀念でやると面白くなくなる。何處迄も趣味として娛樂として、道樂としてやるといふ頭で、所謂品のよい遊びとしてやるといふことを主眼としなければいかん。競馬のファンにさういふことをいふのも何ですが、要するに金を儲けてみやうといふことからやつて結局は色々な弊害を生ずる人達も大分ある。さうかと思ふと、一方には全く趣味でやるといふ人達もありまあこの二つに分れてゐますね

私は競馬に行きますけれども若い人達には決して馬券を買つてはいけないと、始終敎へるやうにしてゐる。

競馬は難しいもので、科學的方面、統計的方面から本當に頭を使つて研究しなければならぬのであります。

斯樣に研究して或る程度のれは[?]自信を得、他人の豫想や言葉に迷はされず人の氣のつかん大穴を當てる私はさういふ氣持で人の買はん穴馬を當てることに非常に興味がある。平凡な豫想屋のいふ通りのものを買つたんでは何も趣味がありませんよ然し穴馬を買ふといふことになれば何時でも資金を注ぎ込むことになるのでね酒呑みと同じことで持つて行つただけ置いて來る。之では。止めた方がよいと思つて歸るが翌日になると又行きたくなる。當らん穴馬を買ひたくなる。

けれど他の遊びよりは良いと家族も喜びます。料理屋へ行つて酒を呑む。さういふことに耽るよりも何か自分の趣味をもつて興味を湧かされて行くと家族は喜びますよ。金がなくなると家內が上げませうと出してくれる。さういふ時はニコニコして早速競馬場へ出かける。すると相變らず置いて來る。歸ると家內も大槪分つてをるから聞かないでもよいといふんだねハハ……。

大體自分の趣味であるから自分の道樂として豫算を取りその豫算の範圍內で遊ぶことにしてゐる。

……×……

唯一番得意なことは自分でよく研究してをつてあすこの來賓室に坐つてをると色々な人が來る。私は得意になつて自分の豫想を人に敎へてやつたり、これは大丈夫だ、必ずよいと話して聞かすのが矢張一種の興味なんですな。さうして話してゐても自分ちやその馬を買ひません。相變らず穴馬を買ふ。それでよく人が朝の內に豫想を聞いて買へばよいが、金子君の後について買ふと失敗するといはれてゐる。競馬に行くと非常に運動になるのですよ。馬を見に行つたり馬券を買つたり走り廻りますから、一年中つまり冬籠りのエネルギーが競馬場で出來るやうな氣がします。あすこのスタンドに上つてをると實にいふにいはれん氣分ですね【寫眞は金子氏】＝氏は官消幹事長＝

次回 駒田連氏

蛙

(二)　由良和夫

道風は、いつの間にか、さも自分が其の努力をする者の如く、雨蛙が愼重に身構へる時には、手に汗を握つて心に神を念じ、惜しい所で失敗に終ると、がつかりした氣持と同時に、何か不思議な安心を感ずるのであつた。

雨蛙は飽きる事なく同じ動作を繰りかへした。そして道風は、突然雨蛙を、水中に潛つた儘見失つてしまつたのである。

道風は氣がついたやうに眼を見張つた。が、雨蛙の姿は見當らなかつた。道風は此の儘諦めてしまふのは、自分があれ程期待してゐただけに、どう考へても殘念だつた。辿り得る所迄辿り得ぬ物足りなさがあつた。

道風は注意深く雨蛙の姿を求めて池の畔を步み廻つた。が、たうとう雨蛙の姿は見出し得なかつた。道風は物足りなさと同時に雨蛙に對して一種の怒りを感じた。そして漸く雨に濡れてゐる自分に氣づき、諦めて歸らうとして、ふと眼を上げた。

と、今迄氣づかずに居た先の濡石、而も同じ場所に、今將に飛びつかんとして雨蛙が身構へてゐるではないか。

道風は自分の眼を疑ふかのやうに大きく見張つた。其の瞬間─雨蛙が飛び上つた。そして、見事に飛びついたのである。

「うまい！」道風は思はず快哉を叫んだ。雨蛙をのせた柳の下葉は、道風の叫聲を聞き流して、ブランコのやうに大きく前後にゆれてゐる。

道風は滿たされた喜びが胸一杯溢れて、漸く本降りになつた雨の中を、悠然と緣側へ向つて步いて行つた。

◇

「やれば出來る。最後迄鬪ひ拔くのだ！」道風は雨蛙によつて得た敎訓に、青年時代のやうな興奮を覺え乍ら、半刻後には懸命に讀書に耽つてゐた。

が、すぐ難解な字句にぶつつかつた。道風は落ちついて考へようとした。しかし考へれば考へる程分らなくなつて來るのであつた。

【千葉】成田山ではまもれ法城と防護施設に重役機井照次氏を隊長に「特設自衞隊」を組織し、防空に萬全を期してゐるが更に服裝を統一、團員百三十名がカーキ色の制服も力づよく活動してゐる

×

【神奈川】橫濱市の精動本部で今般調査したところによると、指環をはめてゐる者のうち半數は何と男子だつた

×

【青森】縣下五農校では、增產に拍車をかけるため實習敎育でゆき、農主義をとり、金木町郊外三十町步を開墾第二學期から學科を一掃することになつた

×

【秋田】農村花嫁を養成してゐる角間川町の秋田婦女實務學校では生徒努力の結晶である青果物を、生徒が市場へ持參モンペ姿で賣捌いて好人氣

映畫「轉落の詩集」のこと

石川達三の「轉落の詩集」が島耕二によつて映畫化された、筆者は前に原作を讀んでゐるので別に映畫批評といふのでなしに、映畫化された「轉落の詩集」について書いてみたい。

もともと原作では、警察官と、あゝいふ境遇にゐる女との間に生れた戀愛が主題として扱はれてゐたのである。そのまゝ映畫化することが不可能であつたことは容易に首肯出來るのである。その點において、島耕二の行き方は大體當を得たものであつたと言ひ得るであらう。

しかし、妥當であつたとはいふもののそこには又違つた「曖昧さ」が生れて來てゐることを否定出來ないのである。あゝした行き方をしたために男の氣持といふものが不徹底なものたらざるを得なくなつてゐるのである。そのため最後の部分がひどく粗末になつてしまつてゐる。一種の逃げた恰好であるとも言へよう。

或る雜誌にこのやうな監督として充分腕を發揮出來ぬやうなものは避けた方がいゝといふ批評が出てゐた。賢い忠告ではあらう。しかし、むつかしい題材にぶつつかつてみるといふのも試みてよいことではあるまいか。さうした意味で島耕二は良い經驗をしたと言へると思ふのである。(御堀蝸士)

滿洲を觀て

清澤洌

(一)

僕は一ケ月半の旅行を終へて、東京に歸つて來た。その旅行は朝鮮、滿洲國、北支、蒙疆自治政府の廣汎な地域に亙つた。

どこに行つても最も多く聞かれることは、東京において論議されて居る新體制なるものの內容と方向についてであつた。彼等はこれを單なる好奇心から聞くのではない。それは彼等の生活につながる直接の問題なのだ。といふのは日本が、どういふ政策をとるかによつて、彼等の墓所と、彼等の財布とが直ちに甚大な影響を蒙るからだ。

內地において東亞共同體とか、東亞新秩序とか、閑人の言葉のやうに云つてゐる時においては、既に實際問題として共同體は出來あがつてゐるのである。彼等を幸福にしうるのは日本であり、また之に反して彼等を不幸にしうるのも日本の政治である。

僕は南滿に營々として働く滿人の苦力を見、また北滿に同族と分れて別天地を造りつゝある白系露人を見、更に蒙古の民族、北支の漢民を觀てこれ等の所謂五族の生活が、一に日本方針によつて、その幸、不幸が岐れることを考へ、東方を向いて「日本の政治よ、善くなれ」と心に叫んだこと何囘なるかを知らなかつた。

○

新體制は今、生みの苦しみをあげつゝある。日本國民として之が成功を祈らないものは一人もあるまい。假令その行き方につき多少の批判を有するものと雖も、かれが建設的である限り、苟くもその大成を遮る如き批判をなすべきではない。

しかしそれを完全なるものとするためには當事者として謙虛なる氣持ちで、國內各層の批判を歡迎しなくてはならぬ。何故ならば委員に選ばれたるものだけが、國內の良智を網羅するとは、何人も考へないであらうからだ。殊にナチスやファシズムは、その成立の動機において少數の同志によつて綱領があまれ、それに贊成するものが東[?]聽し、そしてこれが時代の進展と共に改正され、その結果政權を得たものである。しかるにわが國の新體制はそれと恰度逆で、政府の直接の仕事ではないまでも、それと不離な關係を有して居る。

かうした事情にあつて新體制を成立させるために、必要ならば何時でも國家權力を動員させることが出來るから、その利益は自づから明かだが他面において行政官僚に都合のいゝものばかりが並べられる危險もある。

風聞ろく

稀觀洋書入手

滿鐵奉天圖書館では盛京通志等滿洲各地方志をはじめ內外稀少な貴重書籍を收めてゐるが、今般左の如き稀觀洋書を入手、篤學の士に便を與へることになつた

△ロシア人によりカムチヤツカ及びアナヂルの海上に初めて發見された新北方群島に關する報告(スターレンV・Jボン著、一七七四年刊)ペーター大帝の東漸策はカムチヤツカへの進出となりカタリナ二世に及んでアリユーシヤン北方群島の發見となつたが、本書は一七六四─六七年における探檢航海の所產で各島に亙る最初の觀察と報告を收めた貴重文獻で獨原文より英譯の稀觀書である

△東洋におけるイエズス會宣敎師等の布敎、特に東京地方における活動に付て(モ!リン・ヂョバンニー・フイリツプ著、一六六五年刊)支那に傳導した耶蘇會宣敎師の一人である著者が特に東京地方の政情、風習を詳述せるもの

△ペルラ敎授のロシア帝國諸地方旅行記(ペルラ・ペテル・シモン著一七九四年刊)北方アジアに最初の學術探檢を敢行した特殊な報告でシベリアを橫斷しロシア帝國邊境を踏査地理博物に多大の發見をなしてゐる

書架

△憲政實施と政黨(北京市東長安街一七、華北交通社員會、二十錢)その他

△滿洲評論(九月七日號)時評「農村金融と合作社金利改訂の意義」「生活の新體制」谷田三郎「最近の物價高と滿洲農民の生活」その他(大連)、滿洲評論社、二十錢)

△電業(九月號)「北滿の火山群秘 五大連池」その他(新京、電業社員會、二十錢)

△鑛工滿洲(八月號)高橋文夫「大陸建設と技術者養成の急務」別冊附錄に「青少年技術生渡滿感想文集」あり(新京、滿洲鑛工技術員協會、四十錢)

△健康滿洲(八月號)(新京滿洲結核豫防協會卅錢)

△女醫界(九月號)(東京市麴町區飯田町一ノ二八、至誠會)

△興亞(九月號)寺田稱次「中國の

窓から　【撮影】李平和氏

電氣化學工業講演會

近來滿洲における各種電氣化學工業の勃興發達を見つゝある現下日滿兩國の電氣化學工業界の緊密なる提携を圖ると共に斯業の發展に寄與しようと電氣化學協會、滿洲化學協會、滿洲電氣協會共同主催のもとに電氣化學協會滿洲大會を開催することゝなつたがこれと併せて十九日午後二時より日滿軍人會館に於て講演會を開催するが講演題目、講師は左の通りである

一、日本の電氣事業の槪要を述べて滿洲電氣界に望む　講師名古屋帝大總長工學博士澁澤元治氏

一、カーバイド工業の發達と其の國策的意義　講師滿洲電氣化學工業株式會社理事日比勝治氏

崩れるか定價賣り

讀書子に不安な問題

去る三月までは全滿各地の書店が銘々勝手に仕入れて販賣してゐたのを滿洲書籍配給會社の誕生により一切同社を通さねばならなくなり同社成立の趣旨により四月一日から書物の定價賣りが實施されたが運賃を一切滿配負擔とし配給價格は仕入値にもたれず一定の利潤率で書店に渡すことゝしたゝめ內地同樣の定價賣りで書店は十分儲かる見込みであつたにかゝはらず、半歲を經たけふ滿配では仕入値が高くてどうにも會社がやつて行けぬ、しかも內地の書物問屋が利潤に送荷して呉れぬのは本屋側と裏面で結託してゐるのではないか

との推測から從來の一定率配給を拔打ちに廢止するとゝもに每月廿日締切り、翌月十日拂の支拂日を嚴重化し延滯日步三錢徵收の擧に出たゝめ以ての外と怒つた本屋さん側では數日前全滿各地から代表が國都の記念公會堂その他に集合協議の結果、交涉委員を選び滿配側への折衝方法を研究中である

なほ本屋さん側の言ひ分は元のやうに一定率配給にするか外地定價制を設けるか何れかにして貰はねば到底やり切れぬと云ふにあるから或は讀書子に手痛い本の値上が實施されるかも知れぬわけだ

日本在住 醫師藥劑師に告ぐ

至急民生部に屆出よ

さる六月末の火災のため厚生省所管の醫籍、齒科醫籍及び藥劑師名簿の一部が燒失したのでこれが整理のため醫師法、齒科醫師法、藥劑師法の免許所有者中滿洲國居住者の調査を便宜上民生部で行ふこととなつたので、右該當者中滿洲國に登錄濟の者は民生部の臺帳によつて調査、またそれ以外の者は左の事項を至急民生部醫務科長宛屆出ねばならないこととなつた

△登錄番號及び登錄年月日

△本籍地道府縣名族稱(外國人たるときはその國籍)氏名生年月日及び男女の別

△免許の資格(例へば學校卒業により免許資格を得た者はその卒業學校名、醫師試驗、齒科醫師試驗、藥劑師試驗合格者はその事實及び資格取得年月日

△免許證に裏書記事あるものは其の裏書の全文

なほ本人不在の場合は家族又は代理人をして免許證の提示をなすこと

大豆對日供給價格を協議

結城興農部次長は大豆の對日價格調整問題につき日本側と折衝を行ふため急遽十五日午前八時新京發ひかりで松井大豆科長を帶同東上することとなつた

大豆の對日供給價格問題及び輸出入機構の整備並に日本に於ける配給機構の確立に關しては、さきに渡滿せる重政農村對策部長との間に折衝が行れたが日本における價格と滿洲の供給價格につきまだ疑義を殘してゐるため、國內問題にも關聯して急速に決定すべき必要に迫られるに至つたもので結城次長は十八日東京着後直ちに農林省、大藏省、商工省、對滿事務局、企畫院等と協議を遂げ廿三、四日頃歸任の豫定である

お米屋さんも節米を

【東京發國通】節米に全國のお米屋さんが率先範を示すことゝなつた十三日午前十時から東京深川區清澄會館で開かれた全米商聯理事長會議に出席した全米道府縣聯合會會長は業者自身の節米徹底策として

一、二食主義の實踐躬行

一、節米實行を監督するため推進班を設置する

等の徹底策を申合せこの推進班によつて二回以上警告を受けた業者に對し全米商聯本部では適當な措置を講じ優秀な業者は本部から表彰される

興亞通信學校來春開校

【東京發國通】遞信省では東亞通信共榮圈確立の措置として明春四月から財團法人興亞通信學校を開設することゝなつた

總豫算九十萬圓、滿洲電々はじめ華北、華中、蒙疆電業の寄附と、遞信省豫算で賄ひ日滿支三國人共學で時代に即應した敎育を行ふ筈

建川大使壯行の外交懇談會

【東京發國通】獨伊の最近の事情と近來の外交情勢を檢討する「外交懇談會」が近く駐ソ大使として使ひする建川中將の壯行會を兼ねて獨伊親善協會の主催で十四日正午から帝國ホテルで開かれた。會長小笠原長生子爵主宰となり白鳥敏夫、大島浩、佐藤尙武氏等を圍んで鹿島守之助、增田次郎、安達謙藏、山岡萬之助氏等に菱刈大將、建川中將等も參加して約四十名午餐をともにして白鳥敏夫氏の外交事情說明に基いて種々意見を交換三時過ぎ散會した

空協新京支部役員會

滿洲空務協會新京支部では十二日午後二時より空務協會本部事務理事室にて關屋副市長、金子協和會首都副本部長、阿久津義勇隊副總隊長、佐竹空務協會副會長、高橋主事外十二名役員集合のもとに定例役員會を開催、家庭防空施設について空務協會副會長佐竹中將の蘊蓄ある意見の吐露があり來年度實行豫算、新規事業案の檢討を行つたが同四時半盛會裡に散會した、決議事項は次の通りである

一、空務協會專用飛行場施設＝本年中に南嶺附近に敷地買收

一、家庭防空施設補助

一、家庭防空指導の徹底

極東軍大演習

【モスクワ十二日發國通】ソ聯極東軍管區の今次大演習は去る十日からシュテルン司令官統率の下に開始された今次の極東軍演習はモスクワおよび西北特別兩軍管區における演習と同樣チモシエンコ國防人民委員の指令に基き特に兵士の實戰的訓練を重んじ、アムール河作戰をも含んだ極めて複雜なもので步兵、砲兵、機械化部隊、飛行機および江上艦隊の參加した大規模な立體演習である

•湖雲畫伯の關譜•　關雲では常代雄ことはれる半島の名族朴湖雲畫伯は紀元二千六百年を奉祝、永くこれを記念するため關譜の上梓を企て、目下潮京、張國務總理、各部大臣、參議、各部次長を始め日滿各界の名士六十餘名の賛助を得て揮毫中である

長野縣派遣　長野縣派遣滿鮮敎育視察團、諏訪中學、屋代、三水、日田、大町、諏訪各小學校長、曾沼縣視學の一行七名は十四日午後五時二十一分吉林から來着、中央通富士屋旅館投宿三泊、十七日午前八時發奉天に向ふ

燃え起て若人

實踐に移せ！興亞の精神
總司令談～動員大會意義

世紀の青史に燦然たる日本紀元二千六百年慶祝興亞國民動員全國大會は興亞五族の精神的武裝凛々しく五萬の若人の意氣を昂揚し來る十九日大同廣場に於て華々しく擧行されるが過般來これが諸準備に萬全を期してゐた本大會司令部では十四日全體會議を開催、大會演行の最後的檢討を行ひ十六日の幕僚會議をもつて全準備一切を完了することとなつたので司令部では十五日午後三時大會の趣旨につき左の如き總司令談を發表した【寫眞は臧總司令】

臧總司令談　動員大會は何故行はれるかといふと、第一には國民共同生活のための修練を行ふにある、第二には一朝有事の際に國民の動員を行はなければならないのでこれを平常より訓練しておかねばならない、このため國民の中堅をなす壯青年層を一定の時に一定の場所に集めることを要する、集める方も集められる方もこれに依つて訓練され國民の組織は強められるのである、第三には將來の滿洲國を背負ふところの全國の青年を國都に集めて建國精神に燃えしめ青年の意氣を發揮せしめて以て全國民が時局に對し愈よ建設に邁進するの意氣を盛んにせんとするのである而してこの動員大會を興亞國民動員大會として行ふわけは、我が滿洲國は東亞新秩序建設の據點であるからこの國都に東亞諸民族の青年が集つてその意氣を示し心の交りを深くすることは即ち興亞の精神を實踐するものであり東亞の固めを愈よ強くすることになるからである、更に本動員大會を慶祝日本紀元二千六百年興亞國民動員全國大會として行ふわけは本年は日本の紀元二千六百年にあたり建國神廟、建國忠靈廟の御創建あり國を擧げて之を慶祝してゐる、そこで建國忠靈廟の第一回大祭の日をトし全國の青年が集合し謹んで紀元二千六百年を慶祝し國本奠定の詔書を奉戴し、建國の理業に邁進するの決意を愈よ固くし、國民全體の建國精神をしてより發揚せんとするにある、かくして本動員大會は盟邦日本　帝國の紀元二千六百年を慶祝し實踐行動を以て建國精神の發揚國民組織の強化及び東亞新秩序建設に寄與するものである

興亞の合言葉

〃東亞三億の青年團結せよ！〃
市民擧つて愛誦望む

來る十九日に迫つた國都秋の〃絢爛華版〃國民動員大會〃の主旨を強調するため大會司令部では標語を銓衡中のところ十五日午後次の如く決定發表した、司令部では全市民がこれを興亞の合言葉として興亞の氣勢をあげる事を切望してゐる、即ち決定標語は「滿洲四千萬の國民前進せよ！」「東亞三億の青年團結せよ！」「國都に滿つる興亞の氣概」「輝く紀元、明けゆく亞細亞」等である

つてゐる、引續いて建國忠靈廟チン座祭が擧行せられるので大會參加部隊の代表が參拜する豫定であるが參拜代表は長一名、日本代表一名、中國代表一名、蒙疆代表一名、全聯代表隊一名、會員隊一名、奉公隊十九名、青年隊十九名少年隊十九名、義勇隊一名、國婦隊一名、女子青年隊一名以上計六十六名である

偲ばる〻盛觀

分列式と大行進

東亞民族の華興亞慶祝五萬人の意氣と感激を盛る動員大會は大同廣場に於て愈よ十九日展開する、この日參加部隊及び一般參觀者は午後一時までに所定の位置に集結を了し來賓その他は一時四十分までに入場、同正二時より開會、興亞民族の大祭典を行ひ次いで二時五十五分から大分列行進に移るのであるがこれはまづ分列式開始準備後協和會中央本部入口前より一分間約八十米の速さで分列行進を起し國外參加隊、地方部隊、新京部隊の順を以てし、隊形は二十列側面縱隊、觀閲地點は大同公園正門前同側、步調止め地點は孝子廟通過後音樂隊は大同公園入口前に定置するほか外各部隊の先頭に附すことになつてをり解散は紅卍字會角小ロータリーに達したときである、尙市內行進隊は吉林大路—大馬路—南廣場に出て興前に到つて解散この市內行進は午後三時半より紅卍字會角小ロータリーより起し、參加部隊は首都奉公隊、首都青年隊、地方部隊、各隊で音樂隊を各隊の先頭に附する事にな

全市民も參加
さけべ！萬歲
司令部から呼かけ

前進する滿洲四千萬國民の動員態勢を八紘に誇示する動員大會本年度の特色はこれを單に參加部隊のみの行事とせず國民擧つて參加する眞の國民的立體動員完成が大きな狙ひところとなつてゐる司令部では「全市民……」ず參觀し拍手し歡……絕叫せよ」と呼び……參觀者の場所の設……の配慮をなし心得……また市內行進は……民の國民的熱誠によつて計畫されたものであるから途次到るところ嵐の如き歡呼ら窓から大歡呼を浴びせかけるやう希望してゐる

長壽！一世紀

式年の歡びに黒船物語り
國都に九十九歲の老女

二千六百年の式年にこれは珍しい一世紀に一年缺けた長壽のお婆さん……く國都のお孫さん……

秋を滿喫

たのしい終日を送る
本社主催　ハイキング

觀光週間第一日を飾る本社主催、新京觀光協會後援石碑嶺淨月潭ハイキングは秋晴れの十五日朗に霓えのハイカー百四十名を集めて擧行、午前十時驛前よりバス五臺に分乘して京吉國道を進むこと四十分……

初代校長を迎へて
新商記念式

新京商業學校は本九月をもつて創立二十周年に相當するので二十七日から三日間に亘り各種記念行事を催すこととなつたが……

一千圓强奪

宛ら、人間計算器
郵政競技會の驚異

滿鐵の誇りかけて
輸送の完璧を期せ
事故絕滅週間開始

思ひ出の滿洲事變

あの〃感奮〃を明日も生かせ
今ぞ東亞の曉だ

矢崎少將

巨砲が奉天の夜の靜寂を破つた瞬間、帝國の大陸進出・皇道宣布の第一步は強く踏み出された。

折りしも支那側は某方面を介して平和解決を申し出たが、板垣大佐・花谷少佐は嚇怒してこれを拒絕した、不信不實而も喧嘩を仕掛けて置いて平和處理とは話が甘すぎる、と兩官のこの信念は忘る可からざる價値のものであつた。

次で九月十九日奉天に乘り込んだ本庄軍司令官一行。軍司令官は勿論、石原・竹下兩中佐とも平然、冷靜。我々はむしろ物足らない位に感じた。心中深く期する所あり自から冷靜たり得たものならん。この冷靜あつて初めて事變を正しき方向に指導し得たものと思ふ。

軍部の活躍と共にその背後に於て建設に努力せられたる民間側有志の活動も、今次の事變に忘れられないものである私のお世話になつた金井章次氏・中西敏憲氏・結城清太郎氏・笠木良明氏・山口重次氏黒柳一晴氏・小山貞知氏・中野琥逸氏・藤森甸郷氏等青年聯盟の各位が、軍屬徽章をつけて司令部內に活動されたあの姿は今も忘れ得ない。

特に私の關係した新聞方面に於ては、都甲文雄氏・里見甫氏・八木沼丈夫氏・加藤新吉氏・上村哲彌氏・中山清末氏・佐々木氏等の御援助により、新聞とは何かすら知らざる私が、何とか職務の一端を果し得たことを今でも感謝して居る。民間團體としては青年聯盟は勿論、武山・都甲・松井女史や田中女史等の宗教團體が中心となつて滿洲に叫びを擧げに於ては、都甲文雄氏・里見甫氏中お世話になつた方は頗る多いが、事變當初の思ひ出として今各位の御名前を借り次第である。

(H)

當時の意氣に還れ
片倉大佐

九・一八事變を契機として帝國を中心とする內外の動向は實に目まぐるしき轉換をなしつゝある。

信し、私は安んじて、立ち遲れの國軍戰車の創建に微力を致して次の變に備へ、再び皇國の爲めにと思ひ居る次第であります。

その後益す建設せられ行く滿洲を故國より眺めて喜びに堪へない建國當初の理想に燃ゆる當時の各位が活動せられ居るが故に、建國の理想の忘れられる事なきを

外滿洲國に在りては、王道建國の羅進は治外法權撤廢にまで邁進したが、我に法治國化日本人本位の觀念撤廢等個々の奈何に關し仔細に檢討を加へ三省四省を要する。

スポーツ

全滿四都市で體操大會

電々西村好投
滿業壓退

全滿學生籠球選手權大會

全滿中等校足球大會
間島優勝

日本學生水上選手權大會

【東京發國通】日本學生水上選手權大會は十三、四、五日の三日間にわたり神宮プールに於て擧行されたが飛込競技では日大飯島強く、競泳では早大各種目に健鬪して優勝した

新京對全滿鐵
足球戰引分け

七分搗

天氣豫報